

広報

まちづくり情報誌

小田原

city of odawara public relations

12 2005
DEC
/1月号



小田原を
火事から
守る！

あなたです
火のあるくらしの
見はり役
(平成17年度 全国統一防火標語)

歳末火災特別警戒 12月26日(月)~31日(土)

「あなたです 火のあるくらしの 見し役」

(平成17年度 全国統一防火標語)



年末年始の 火の用心

師走。

何かとあわただしいこの時期は、気持ちにゆとりがなくなり、火の取り扱いに対する警戒心も薄れがちになります。火事を起こさないことはもちろん、放火されない環境づくりに心かけ、火災のない明るい新年を迎えましょう。

● 警防課 ☎49-4421・4422

師走に油こぼせば火にたたる

こんな言葉をこ存じでしようか。

「師走、油」ともいうもので、師走に油をこぼした者は、すぐに水を浴びないと火災にあうという言い伝えです。こんな俗信があるので、から、

空気の乾燥しているこの時期は、昔から火災が多かったのだでしょう。

師走だからこそ、火災予防の習慣を改めて確認しておくことが大切です。

火災の原因のトップは？

火災の原因で一番多いのは、実は「放火」なのです。これは平成4年以降第1位の恐ろしい結果です。

「火をつけられてしまふのなら、予防のしようがない」と思うのは大間違いです。ちょっとした心がけで、放火も防げるのです。

● 家のまわりを明るくしましょう。
● 車庫や物置などには必ず鍵をかけましょう。

● 家のまわりに燃えやすいものを置かないようにしましょう。

● 不審な人を見かけたら、ひと声かけましょう。

● アパートの共用部分は明るくし整理整頓しましょう。

そのほかでは、たばこの火の不始末、ストーブの周りに燃えやすい物を置かないなど、日ごろの防災チェックを忘れずに。

● たばこをすわれるかたは：灰皿は底の深い、大きめの安定したものに水を入れて使いまししょう。

● ストープや電気製品：使う前に必ず点検し、使わないときはガスの元栓・電気のコンセントを抜いておきまししょう。

● 台所では：油の入ったなべを火にかけたら、絶対に離れないようにしましょう。

油の入ったなべを火にかけたら、絶対に離れないようにしましょう。



身軽に動ける救助服も難燃性。いざというときには、車のフレームも切り取ることができる大きなカッターで障害物を取り除く。

人命のためなら、火の中、水の中。



消防車で現場に向かい、消火栓、防火水槽・川などから吸水し、ホースを引き、ポンプで水を送り、消火活動を行う。

消防隊

救助隊

毎日の訓練で鍛えあげた体を張って人命救助にあたる。猛火の中を果敢にとび込むこともあるのだ。



火災と救急は119番!

119番通報のときは、まず、あなたの気持ちを落ち着かせましょう。そして、あわせて次のことを明確に伝えてください。

- 災害発生場所の住所や名称、患者さんの氏名、年齢
- 災害発生場所への目標物
- 状況を具体的に
- あなたの氏名と、今かけている電話番号
- かかりつけまたは希望する病院がある場合は、救急車が到着するまでに病院に連絡をとっておいてください、円滑に病院へ搬送することができます。

総合案内(休日夜間の救急病院問合わせ)
〒250-0813 小田原市前川1183-18
消防本部・消防署・消防団
☎49-4410(代表) 49-2592

救急隊

かけがえない命を救うには時間との競争です。傷病者を病院まで緊急搬送します。



市の最新式の高規格救急車(上)と救急救命士(左)。車内にはさまざまな最新式機器と工夫がある。

小さなお子さんには 特に気をつけて

かわいい盛りはいたずら盛りでもあります。

また、ちょっとした好奇心から大きな事故につながることもあるので、まわりの大人が気をつけてあげましょう。

- マッチやライターを子どもの手の届くところに置かないようにしましょう。
- 火遊びをさせないようにし、よその子供でも注意しましょう。
- 小さな子供だけで留守番をさせないようにしましょう。
- 火に興味を示したら、その怖さや正しい使い方をよく教えましょう。
- 家庭でも折りにふれ、火の用心の大切さを話して聞かせましょう。



火の用心! マッチ一本 火事のもと!

「子どもたちは、この拍子木が聞こえてくると、『火の用心が来たよ!』早く寝なさい!」って言われたものですよ」

季節の風物詩
「子どものころは、この拍子木が聞こえてくると、『火の用心が来たよ!』早く寝なさい!」って言われたものですよ」

先して活動しています。
火災特別警戒」も消防団員が率

自営業、会社員など職種はさまざまです。年末の「歳末火災特別警戒」も消防団員が率

「緊急事態、〇〇地区にて火災発生!」

この放送で、色めき立つのは消防職員だけではありません。一般人が

消防団員に変身する合図でもあるのです。消防団員は現在総勢732名。

消防団は今日も行く!

地域防災のかなめ



住宅用火災警報器などの 設置が必要になります

住宅火災による死者が多く発生しています。そして、その七割が逃げ遅れによるものです。このようなことから、消防法の改正によりすべての住宅に住宅用火災警報器などの設置が必要となりました。

新築住宅については、平成18年6月1日から設置が必要となります。既存住宅については、平成23年5月31日までに設置しなければなりません。

詳しくは、最寄りの消防署、分署にお問い合わせください。



と、今では拍子木をたたく役割になった消防団員は話していました。
年末には子どもたちもお手伝い。元氣な声で巡回します。

消防団は、安心して住めるまちのため消防職員はもちろん、住民の皆さんとともに、日夜活躍しているのです。



押田 光泰 消防団長 飯田岡在住

寒さが厳しくなる歳末は、火災の発生しやすい時期となります。そこで我々地域を守る消防団は、歳末火災特別警戒を実施します。

夜間、車両などを使いながら巡回広報をすることで、救火や火災の発生を未然に抑えることができています。我々も、火災発生の防止に全力を尽くしますので、市民の皆さんのご理解ご協力をお願いいたします。

家のまわりに燃えやすいものを置かない。こどもに火遊びをさせない。ひとりひとりが心掛け、楽しいお正月を迎えましょう!

めざせ長寿番付!

高齢者の筋トレ事業をはじめます

～元氣なうちにコツコツ貯筋しよう～



この事業は、「市民満足度重要度調査」の結果をもとに、市民との協働によるまちづくりを進め、市民の納税意識を向上させるために導入した「市民の選択による予算配分システム」により配分された市民税1%相当額の財源を活用して実施するものです。

☎高齢介護課 ☎33-1826

高齢者の筋トレ事業

参加者の身体状況やご都合に応じて3つのコースを用意しています。

コース	①初心者のための貯筋講座	②実践! 貯筋倶楽部	③スタジオプログラム
対象	市内在住の65歳以上で体力に自信のないかた	市内在住の65歳以上でマシントレーニングに興味のあるかた	市内在住の60歳以上のかた
内容	トレーニングマシンなどを利用した個別運動プログラムの作成、指導	一定の講習のあと各自フリートレーニング(専門トレーナーによるアドバイス有)	ソフエアロビクスやヨガなど各目的にあわせた高齢者向け健康運動
日時	毎週水曜日・金曜日の週2回 午前・午後の2コース	毎週月曜日～金曜日のトレーニング室を開放している時間でお好きな時間	毎週火曜日～金曜日の正午から13:00まで (1月10日からスタート)
定員	各コース15人	50人	50人程度
参加方法	12月9日金までに高齢介護課に電話でお申し込みください。定員を超えた場合には抽選になります。 (12月16日金または19日月の体力測定にご参加ください)	会場では先着順に参加申込を受け付けます	
参加費用	(予定) 1,500円(傷害保険料)	無料	

※いずれのコースも医師に運動を禁止されているかたはご遠慮ください。

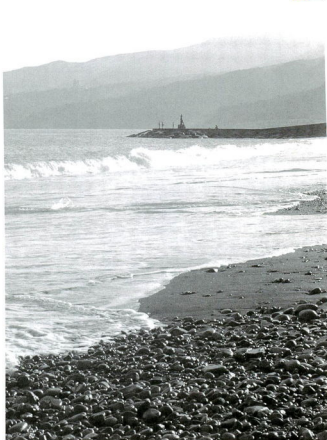
本

市では来年1月から高齢者筋力向上トレーニング事業を開始します。

この事業は、高齢者がいつまでも自立した生活を続けていくために元氣なうちから日常生活で使う筋肉を蓄えることで、将来の閉じこもりや寝たきりを防ごうとするものです。参加者の身体状況や都合に応じた3つのコースを用意してあります。

場所 いそぎ
期間 平成18年1月から3月まで

また、来年4月から改正される介護保険制度においても、できるだけ介護が必要な状態にならないようにするための介護予防サービスが強化されることになっています。そこで、本市では先行的にこの事業を実施し、その効果を検証します。



12月は「地球温暖化防止月間」です

地球のため、私たちにできる身近なことから始めよう

私たちが生活する上で、必要不可欠な電気、ガス、水道水、ガソリンは、使えば使うほど二酸化炭素を大量に発生させ、地球の温暖化を引き起こす原因となっています。地球温暖化を防ぐため、できることから始めましょう。

環境政策課 ☎331474

減った！ 地球温暖化の敵！

電気やガスなどのエネルギーの大量消費で二酸化炭素(CO₂)の濃度が上昇し、地球が温暖化しています。このままでは、海面上昇が起こったり、熱帯性の伝染病が広がるなど、環境に重大な影響を及ぼす心配があります。深刻な温暖化を防ぐためには、一人一人が問題意識を持つことが大切です。

そこで、本市では、家庭の二酸化炭素の排出量を抑える取り組みのひとつとして、「環境家計簿」の実践を推進しています。

今年も、7月～9月末までの3ヵ月間、約90世帯の皆さんが、環境家計簿に「電気」、「ガス」、「水道」、「ガソリン」の使用量と「燃せるごみ」の排出量を1か月ごとに記入して、二酸化炭素の排出量を確認しながら、削減を試みました。

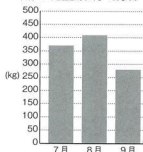
平成16年度の取り組み結果と比較(二酸化炭素排出量)すると電気使用量をはじめ、すべての項目で排出量が減りました。削減率ではごみの量、削減量ではガソリン使用量が大きくなっています。実施に当たっては、省エネ生活をサポートするため、家庭の電気使用量を金額に換算して表示してくれる「住宅用省エネナビ」などの省エネグッズを無料で貸し出しました。

活用した人の多くは、「使っていない家電製品のコンセントをこまめに抜く」という待機時消費電力の削減を意識することで、二酸化炭素量の削減につながりました。

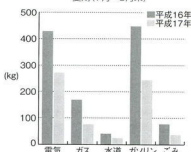
※省エネグッズの無料貸し出しを希望される場合は、環境政策課まで。

「環境家計簿」の結果

1世帯当たりのCO₂排出量
平成17年度夏期(7月～9月末)



項目別CO₂排出量(平均値)の比較
夏期(7月～9月末)



こんなちよつとした行動で
環境にも家計にもやさしいんです

省エネ行動	年間 節約金額	年間CO ₂ 削減量
エアコン エアコンの暖房設定温度を21℃から20℃にした場合	1,700円	26kg
冷蔵庫 詰め込んだ場合と、整理して入れたときとの違いは…	400円	7kg
シャワー 毎日使う時間を1分間短縮すると…	2,200円	22kg
テレビ 1日1時間テレビを見る時間を減らすと…	1,000円	15kg

出典：財団法人 省エネルギーセンター
の家庭の省エネ大事典より



みんなで止めよう温暖化

チーム・マイナス6%



「アイドリングストップ推進キャンペーン」を行いました

市役所でも地球温暖化対策に取り組んでいます

市役所では、二酸化炭素などの温室効果ガスの総排出量を、平成12年度を基準として平成18年度に7%削減することを目標にしています。

そのために、平成15年6月から環境配慮行動に取り組んでいます。

また、環境省が進める国民的プロジェクト「チーム・マイナス6%」に小田原市役所として今年度から参加するなど、環境にやさしい市役所に取り組んでいます。



公用車の使用を控え、自転車などを利用します

市役所でも地球温暖化対策に取り組んでいます

日ごろの心がけで環境にやさしい運転ができるのです

あなたも
エコドライブチェックを
してみましょ。

- ①余分な荷物が載っていませんか？
- ②タイヤの空気圧は？
- ③アイドリングストップしていますか？
- ④経済速度で走りましょう。
- ⑤急発進・急加速を控えていませんか？
- ⑥空ぶかしを控えていませんか？
- ⑦早めのシフトアップを心がけましょう。
- ⑧むやみな車線変更・加減速を繰り返さない。
- ⑨エンジンブレーキを活用しましょう。
- ⑩公共交通機関の利用を心がけましょう。

チェックの後の耳寄り情報

- 例えば
- ①ゴルフバッグ1個を降ろすだけで1年間で約2.5ℓのガソリンが節約できます。
 - ②意外と知られていないのがタイヤの空気圧。適正値から0.5kgf/cm²減った状態では、100km当たり0.26ℓ余計にガソリンを消費するというデータもあります。
 - ③10分間のアイドリングストップで約0.14ℓ、年間では約58ℓのガソリンが節約できます。

さあ、みなさんも今日から地球にやさしい「エコドライブ」を始めましょう。



電子申請で宣言
「おだわら市民エコアクション」

皆さん一人一人が地球に暮らす人間として、地球を守る行動を宣言する「おだわら市民エコ・アクション宣言」が市ホームページから電子申請できるようになりました。

だれでも簡単に宣言できます。あなたもエコ・アクション宣言してみませんか？

申請入口

市ホームページの「生活環境」内、おだわら市民エコ・アクションのページから

<http://www.city.odawara.kanagawa.jp/field/life/environ/syouene.html/>

NEDO(独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構)ホームページより

まちづくりの知恵と知識を大集合

「世界城下町サミット」

～おだわらルネサンス推進本部事業～

二〇〇七年に、国際的視野に立って、「城下町小田原」のあり方を考える

「世界城下町サミット」を開催します。

◎世界城下町サミット推進マネージャー（企画政策課）

☎ 33 13335

世界城下町サミットの意義とは

小田原が、今日の課題を克服して、地域の特性を生かし、活力のある、街なみの美しい、人にやさしい街づくりを行っていくためには、広く世界の城下町に知恵と経験を求め、新たに世界の城下町との連携を密に、その成果を地域の活性化や市民生活の向上に反映させることが極めて有効です。そのためのイニシアチブ（水先案内）を果たすことは、小田原のブランドを全国的のみならず、国際的にも高めることとなります。城下町が目指す歴史や伝統と現代との融合は、また、都市の持つ今日的な課題でもあるからです。

「史跡の保全と活用は、街中を古い史跡の博物館にすることはありません。古いものに新しい息吹を加え、子供たちがまちの中で学び育ち、人々が生活する普通の町にし、さらに国際会議など世界的なものを視野に入れたまちづくりをすることが必要です。」（ハイドルベルク副市長談）

「城下町とは単に「お城跡」があるというだけではありません。「お城」を中心に、まちとして文化や産業などが

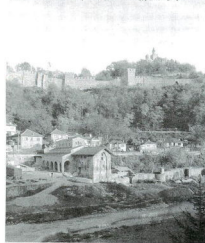
発展している歴史があること。そして、市民がこの「城」や「城下町」としての歴史に愛着をもつて生活していること。城跡の保全と活用という視点に立って、城下町の明日を考えるのが「世界城下町サミット」の積極的な意味です。」（フェラーラ市長との意見交換）

サミットの事業内容は

世界各国の城下町都市の首長が、互いに歴史的資産の活用や課題の解決などこれからの都市構想について語り合い、地域の市民や企業が、観光や地産産業、伝統文化や芸術などまちづくりのさまざまな分野での提携のあり方を研究し、交流を進展させる事業です。

市民や企業が主体となる分野と、行政が主体となる分野の事業がありま。参加地となる市民や企業が主体となる分野としては、歴史的資産を活用した観光促進、伝統を継承した各種産業の紹介、

ペリコ・タルノボ市：ツアレベツ城とまちなみ



写真提供：旅 正人

文化や芸術分野における各種交流事業が挙げられます。また、歴史的資産の保全と活用に係る学術的交流も重要な分野です。

行政が主体となる分野は、史跡保全と復元、土地利用や都市政策などの分野における個別の事業課題への意見交換や、「城下町」の都市計画など総合的な視野に立つての事業です。

それぞれの分野でテーマを設定し、首長会議や関係者会議、分科会や公開シンポジウム、各種交流イベントやアトラクションなどの開催を予定しています。

サミットへの参加都市は

サミットへの参加の方法は、サミットの共同開催、会議への参加、各種事業の開催や参加、情報提供など多様な方法がありますが、ヨーロッパ、アジア、日本の「城下町」10～15都市の参加を見込んでいます。

この10月には、市長がヨーロッパ

市を訪問し、訪問先の市長に、直接「世界城下町サミット」の趣旨を説明してきました。

まず最初に訪れたのはイタリア共和国のフェラーラ市。フェラーラ市長は、イタリア世界遺産都市の会長も務めているかたでした。

次に訪れたブルガリア共和国のペリコ・タルノボ市。ペリコ・タルノボ市長は、「ペリコ・タルノボ日本・ブルガリア友好協会」の設立時から会員でした。

最後に訪問したドイツ連邦共和国のハイドルベルク市は、来年に市長選挙が実施されるため、参加の判断はその後になることですが、70回以上もの来日経験があるクレイゼン・ハイドルベルク観光協会会長が、サミットの窓口になつていきます。

3市ともサミット参加へ積極的な意向を表明しました。

このほかにも、これまでに、100以上の都市にサミットの趣旨を記した手紙を送付し、既に多くの都市から情報の提供などを求められています。今後さらに意見交換を重ねることにより、サミットへの参加都市を決定します。

サミットの推進体制

実行委員会を設立し、平成19年度の開催に向けて準備を進めています。委員長は、原義明小田原商工会議所会頭（小田原原野市民交流会長）です。今後は、実行委員会を充実させ、市民の皆さんや企業・団体の皆さんの参画のもとで、「世界城下町サミット」を具体化して行きます。

ヨーロッパ都市行政視察市長報告

小澤良明

ヨーロッパの都市行政視察へ、去る十月末、数年ぶりに行かせていただいた。

事前、各国の在日大使館を訪問し、歴史ある城下町で、個性的なまちづくりに精彩を放っている先進都市、様々な課題を抱えながらも未来の展望を切り拓こうと必死の模索を続けている城下町等の推せんをお願いした。その上で直接相手方市長へ私の署名入りの面談趣意書を送付し、特に積極的な返事をいただいた十数都市から諸条件を勘案し、まずはヨーロッパ三都市を選定した。

他人まかせにせず、本市の力だけで今回の訪問先を絞り込んで行ったのは、私のマニフェスト(政策実現宣言)の主要プロジェクトにある「二〇〇七年開催予定の『世界城下町サミット』への参加要請を兼ねていたからである。

最初の訪問地フェアラ市は人口十三万余、イタリア北部にあつての有名なメデイチ家の庇護を受け、十三十六世紀この地を統治したエステ家の城下町である。四階建に制限された石と木を巧みに組み合わせた建築群、四通八達した石畳の小路、中心部の大聖堂や城館、ルネッサンスの面影を色濃く漂わせた旧市街地の街並みと小田原城の大外郭と同様の発

想だろう、一帯を開んだ総延長約九kmの今も残る堅固なレンガ造りの城壁を含め、全体が十年前に世界遺産に登録されている。

サトレアリー市長、副市長、国際部長等と順次会談し、歴史的な街並み保存のための規制や補助、車両抑制のための通行税課税や自転車利用促進策、更には商工業後継者難や若者の流出、高齢者増対策等々、悩み多い現実的課題も聞かされた。

ブルガリアのペリコ・タルノボ市は中世の第二期ブルガリア王国の首都のあつた人口六万五千の古都である。起伏の激しい丘陵地に上へ上へと広がる旧市街地の美しい家並み、大きなヤントラ川の切り立つた涯上に延々と構築された城塞、ツアレベツ城はまさに難攻不落の自然要塞である。

ラシェフ市長、四人の副市長、事務総長、友好協会長等、市を挙げての大歓迎を受け、会談後は記者会見まで設定されていた。生徒数一万人のペリコ・タルノボ大学々長等との会談と日本語科教室の授業参観、特別に保護されている職人工芸通では銅板加工マイスターの親父さん等との交流も。城址周辺のみやげ物売りや人形造り等まで皆市職員で、総数三千五百人と聞きあ然とした。旧政權時の負の遺



フェアラ市長(中央)との会談

れ美しい街並みとハイデルベルク城を今も残し、その活用に成功している世界でも数少ない先進都市である。車両乗り入れ制限等の徹底した環境政策、特に景観、環境、交通等あらゆる視点から街の「秩序」を維持する為の思い切った行政指導や規制は、ドイツならではのことに一驚する。マルスブルク副市長等との会談の後、市の実力者で観光協会長、城址管理事務所長等と意見交換。現在の都市としての名声が、何代も前の市長からの息の長い積み重ねの成果と聞き、さこそ改めて感銘を受けた。

いずれにしても訪問三市からそれぞれ「世界城下町サミット」参加への前向きな回答を得たことは大きな成果であった。そして、中世以来の家並みを町の伝統的形、資産としてこだわり、むしろ経済をその枠の中で発展させてきたかのフェアラ市、前体制の影の払拭に、観光に活路を見出すと必死のペリコ・タルノボ市、世界に光彩を放ち続けるかのハイデルベルク市。三市三様の城下町の現状は、私に多大な示唆を与えてくれた。

経済成長と共にライフスタイルや街並みを新しい機能的なものに変容させ続けてきた私達、日本。木と石、農耕と牧畜、彼々の文化、文明の違いと簡単に片付けではならないという思いを深く抱かされた。そして古いものをしっかりと守り活用し、持続可能な町の発展や魅力に結び付けるには、何よりもそこに生き、生活する人々の豊かさや将来を保障する経済的裏づけ、まちの活力が不可欠と改めて実感した今回の視察であった。

ハイデルベルク市は人口十四万人、ライン川の支流ネッカー川沿いにある古城と大学の街で、ドイツの環境首都としてつとに名高い。戦火を免

(仮称)城下町ホールの設計者選定 全国から多数の反響が！

◎文化交流課 ☎331705

公開プレゼンテーションと 提案書の展示

小田原の新しい芸術文化交流拠点となる(仮称)城下町ホールの整備は、平成19年度の建設着手を目指し、設計

の提案書を公募しました。東京、神奈川をはじめ、全国で活躍されている建築家から、400件を超える参加表明が寄せられました。

今後は、提出された提案書について、建築、劇場設計、景観の専門家などからなる設計者選定委員会により第一次審査を行い、第二次審査に進む設計者を選定します。

第二次審査では、設計者による提案書のプレゼンテーションと質疑応答を公開で行い、12月下旬には設計者を決定します。

(仮称)城下町ホールが、いよいよ具体的ななたちを現します。ぜひ、皆さんも熱い提案を聴きにきてください。

●第二次審査へ進んだ提案書の展示

日時 12月7日(水)～12月16日(金)

場所 市役所2階市民ロビー

●第二次審査

公開プレゼンテーションと質疑応答

日時 12月18日(日)

※時間は、広報12月15日号、ホームページでお知らせします。

場所 市役所7階大会議室

委員

省三 木杉
日本大学理工学部教授

みち子 松村
市景観審議会委員、
タウンクリエイター

豊雄 伊東
伊東豊雄建築設計事務所

照信 藤森
東京大学生産技術研究所教授

おだわらインフォメーション

15年ぶりに収納率がアップした理由 市税滞納整理への取り組み

◎市税総務課 ☎331345

市税は、市が実施するあらゆる事業に充てる財源の根幹です。しかし、不況などが影響し、全国的にも税の収納率は下がってきています。その中で、本市ではさまざまな取り組みを行い、収納率を15年ぶりに上げることができました。ここでは、その取り組みの一部をご紹介します。

「税金のプロを育てます」

国税局OBを「徴収指導員」として採用し、日ごろの研修を充実させ、職員のレベルアップを図っています。

「事務の効率化」

「滞納整理管理システム」を導入し、事務の効率化・迅速化を図っています。

「悪質な滞納者を許しません」

悪質な滞納者に対して行政サービスの制限や氏名公表を盛り込んだ全国初の条例を、平成12年度に施行しました。

滞納者に対する行政サービスを制限することで、納税者との公平性を保っています。

「関係課との連携・職員の意識啓発」

課税課と連携・協力し、合同で滞納整理を行っています。平成16年度は約900件を訪問し、約400件が納付に結びつきました。また、職員の市税に対する意識啓発のため、若手職員を対象とした徴収研修なども行っています。

「滞納処分は厳しく」

財産の差押え、不動産などの公表、預貯金などの取り立てを行っています。この結果、平成16年度の実績として、約8,300万円が市に収められています。

「休日でも納付できます」

納税窓口の時間延長や、休日でも納付できるサービスも行っています。

★窓口の延長、休日窓口の開設

毎週火曜日は、19時まで延長しています。休日の窓口を開設する日は、随時広報おだわらでお知らせします。

※次回(12月10日)の市税総務課の休日窓口開設

12月10日(土) 11日(日)9時～16時まで

★アークロード市民窓口

(小田原駅東西自由連絡通路内)
平日……………7時30分から19時
土・日・祝日……………8時30分から17時

※年末年始(12月29日から1月3日まで)を除く。

※納付のためには、納付書が必要です。

納期限内の納付が困難な場合は、お早めに納税相談を!!

特別な事情により、納期限内の納付が困難な場合は、お早めに納税相談にお越しください。

(仮称)城下町ホール設計者選定委員のみなさん(敬称略)



委員 省三 木杉
日本大学理工学部教授



委員 松村 みち子
市景観審議会委員、
タウンクリエイター



委員 伊東 豊雄
伊東豊雄建築設計事務所



委員 藤森 照信
東京大学生産技術研究所教授

変わる!!

障害者へのサービスの仕組み



障害者自立支援法の成立により、福祉サービスが変わっていきます



障害福祉課 ☎33-1467

10月31日に障害者自立支援法が国会で成立し、平成18年4月1日から、段階的に障害者を持つたの福祉サービスが変わります。
今回の新法の主なポイントについてご紹介します。

① 障害者施策を3障害一元化

身体・知的・精神の3障害で異なっていた制度体系を一元化します。これ

により、従来あった身体・知的・精神といった障害別の枠にとらわれず、お互いに共通のサービスを利用することができ、利用できるサービスの幅が広がります。

② 利用者本位のサービス体系に再編

障害ごとに分かれて、複雑化していた施設体系を再編します。
併せて「地域生活支援や「就労支援」

のための事業や重度の障害者を対象としたサービスを行います。

③ 就労支援の抜本的強化

雇用施策との連携を強化し、新たな就労支援事業を行います。

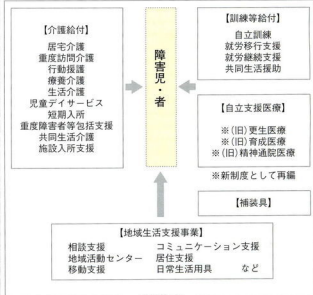
④ 支給決定の透明化・明確化

客観的な判定の尺度(障害程度区分)や審査会の設置で、公平で透明な支給決定方法を導入します。

⑤ 安定的な財源の確保

利用者も応分の費用を負担し、皆で

自立支援法のサービス



<市町村>



「障害者自立支援法」についての説明会を次のとおり行います。

☆第1回☆

平成18年2月4日(土) 10:00~
場所:市役所

☆第2回☆

平成18年2月12日(日) 13:30~
場所:保健センター

※事前申し込みはいりません。

支える仕組みにします。
原則サービス費用の1割負担ですが、月額上限額の設定などいろいろな軽減措置があります。

悪質商法にご用心!! 第2弾

西さがみ連邦共和国(小田原市・箱根町・真鶴町・湯河原町)圏域内の皆さまの相談に応じる消費生活センター。

高齢者をねらった悪質商法シリーズ第2弾をお送りします。

西さがみ連邦共和国消費生活センター 相談専用ダイヤル ☎ 331777

悪質商法ビックアップ

数ある悪質商法の中で、ときどき相談があるのが催眠商法(下記イラスト参照)と呼ばれるものです。

こんなことがあったら

悪質商法だと疑いましょう!

● 無料商品をもたらしているうち、高額な商品を買うことになった

● 店ではない場所に連れて行かれた

● 街頭では「商品の販売をしている」という話があった

● 断っているのに、契約するまでなかなか帰してもらえない。

イラストのケースでは「磁気ふとんを販売しています」などと販売目的を告げないことや、公衆の出入りしない場所へ誘い込んで勧誘するといった、消費者の意思決定をゆがめるような行為が問題となります。

<経済産業省パンフレットより>



訪問販売、来て欲しくないんだけど... それならば、ハッキリ断りましょう!

「私は断るのが苦手です...」なんて言っている場合ではありません。大切なのは「自分の身や財産は自分で守る」という意識です。

でも、「そうは言っても...」というかたにびったりのグッズを差し上げます。小さな小さなサービスですが、きつとお役に立つと思います。

※グッズをお渡しする際、使い方などのアドバイスがありますので、西さがみ連邦共和国消費生活センターまでお越しください。

☎ 3317774

プレゼント期間

12月1日(木)～22日(木)

(土・日を除く)

グッズ1 古うちわに糊で貼る「帰ってください」貼り紙

これで、なかなか断れないという悩みを解消。あなたに変わって意思表示をしてくれます。

グッズ2 玄関ドアなどに貼る「訪問販売お断りシール」(100人限定)

これで、来てほしくない場合の訪問販売者をシャットアウト。

うまい話に要注意

もうけ話や「無料」という言葉に誘惑されないよう、気を付けましょう。

あきらめないで！

問題のある販売方法でも契約自体は有効ですが、品物が規定の商品であれば、うっかり契約してしまってもクーリングオフができます。

また、クーリングオフ期間が過ぎてしまった場合でも、このような場合は交渉の余地があります。あきらめないで相談してください。

小峰送水管

破損事故についての お知らせ

●水道局工務課 ☎4112227



ただし、本人が「契約したけど解約したい」と希望していることが重要で、第三者が解約手続することはできません。

(注)理由を説明することなく無条件で契約解除できる制度

西さがみ連邦共和国
消費生活センター

相談日

月曜日～金曜日

(年末年始・祝日・休日を除く)

相談時間

9時30分～12時、13時～16時

去る4月12日及び13日の2回発生した、小峰送水管破損事故に際しましては、市民の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしました。この度、外部の専門家による事故原因調査委員会での調査報告書が提出されましたので、本復旧工事の現在の状況と併せてお知らせいたします。

委員会では、事故原因を12日の漏水原因につきましては、送水管内側からの水圧と外側からの土圧により、伸縮継手部分のバランスが長い間保たれていましたが、地盤が軟弱だったことや事故前の地震などが重なり、伸縮部分が抜けたものと推定されました。

次に、13日の事故原因につきましては、破損箇所を掘り出すことができないため水中カメラにより調査した結果、ポンプ送水の圧力の変動

悪質な
住宅リフォーム業者にご注意



◆リフォーム工事の内容に疑問を感じたら、ご連絡を。

◆契約に関する相談は

西さがみ連邦共和国消費生活センターへ

◆契約に関する相談は

西さがみ連邦共和国消費生活センターへ

西さがみ連邦共和国消費生活センターへ

西さがみ連邦共和国消費生活センターへ

西さがみ連邦共和国消費生活センターへ

西さがみ連邦共和国消費生活センターへ

西さがみ連邦共和国消費生活センターへ

西さがみ連邦共和国消費生活センターへ

西さがみ連邦共和国消費生活センターへ

西さがみ連邦共和国消費生活センターへ

西さがみ連邦共和国消費生活センターへ

西さがみ連邦共和国消費生活センターへ

西さがみ連邦共和国消費生活センターへ

西さがみ連邦共和国消費生活センターへ

西さがみ連邦共和国消費生活センターへ

西さがみ連邦共和国消費生活センターへ

西さがみ連邦共和国消費生活センターへ

西さがみ連邦共和国消費生活センターへ

西さがみ連邦共和国消費生活センターへ

西さがみ連邦共和国消費生活センターへ

西さがみ連邦共和国消費生活センターへ

西さがみ連邦共和国消費生活センターへ

西さがみ連邦共和国消費生活センターへ

西さがみ連邦共和国消費生活センターへ

西さがみ連邦共和国消費生活センターへ

西さがみ連邦共和国消費生活センターへ

西さがみ連邦共和国消費生活センターへ

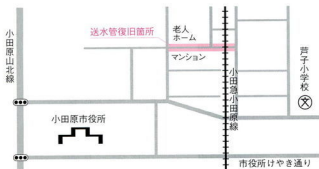
西さがみ連邦共和国消費生活センターへ

西さがみ連邦共和国消費生活センターへ

西さがみ連邦共和国消費生活センターへ

西さがみ連邦共和国消費生活センターへ

西さがみ連邦共和国消費生活センターへ



みんなで
いただきます！

小田原 かまぼこ

本市では、地域で生産された食べ物を地域内で消費する、いわゆる地産地消の取り組みを進めています。これまでも地場産のさといもやみかん、キウイフルーツなどを学校給食に取り入れています。

☎学校保健課 ☎33-1693



11月15日は「かまぼこの日」

平安時代の書物に永久3年、関白右大臣東三条へ移御のときの祝宴の図があり、そこにかまぼこが載っていること。またの理由に11月15日の七五三の祝い膳にかまぼこが上っていたことから、全国蒲鉾水産加工業協同組合連合会が定めています。



伝統の味を給食で！

今回は、地産地消の取り組みの一環として「小田原かまぼこ」が学校給食献立に登場しました。
小田原蒲鉾水産加工業協同組合から学校給食用に「かまぼこの寄付をいただいたので、伝統ある小田原かまぼこが市内小・中学校の11月15日(火)給食献立に登場しました。
実施に先がけて、学校栄養士研究会のなかで地場産メニューの開発の一つとして、かまぼこを使用した創作メニュー研究を行い、かまぼこの持つ伝統の味を損なわず、なおかつオリジナリティーあふれるかまぼこ献立ができました。
小田原の伝統的かまぼこを今後も活用していくとともに、昨年度に学校給食用として開発した地場産鰯を使った鰯ハンバーグ、今年度開発中の鰯はんぺん、いさきはんぺんを学校給食に積極的に使用していく予定です。

●実施内容

19年独調理小学校中16校と4共同調理場で独自の「かまぼこ献立」を作成しました。
(3校は給食室内の釜が使用できない状態のため、限定メニューの給食を実施しており、かまぼこの導入は、今回は見送りました。)



日本を代表するトロンボーン奏者

内田 日富さん(小田原市根府川出身)



1953年、根府川生まれ。大学生のころからプロとして活動を開始。日野皓正パノパノなど、さまざまなパノパノに参加。現在は、主に自分のバンド「TOROMBOYAGE」を率いて活動中。ジャンルを選ばない幅広い演奏スタイルが高く評価されている実力派。

「高校に吹奏楽部があつてね、トロンボットが吹きたくて入部したんだけど、空気があつたのがトロンボーンだったんだよ。こんな、よくあるきつかけが、日本を代表するトロンボーン奏者を生み出した。」

「東京に出てから30年もたつけど、まだ自分が東京にいることが不自然に思えるんだ。時間の流れ方が東京と根府川は違う。根府川のゆつくりとしたペースが自分にあつているんだろうね。家でのんびりと寝転がっていると、海岸の玉砂利が波に洗われて出る、ゴロゴロって音が聞こえてくるんだよ。あの音が好きでね。あれは、ふるさとの音だね。そんな内田さんだから、2か月に1回は実家に帰ってきているとのこと。小田原での仕事も大歓迎だそうですよ。」

日野皓正さんたちと演奏活動をともしして思うことは「その世界のトップだから、音楽の才能はもろろある。でも、もつとすごいのは、努力することを苦に思わないという才能なんだ。努力をつきつめていった人がオンリーワンになれるんだ。それが本当のプロだと思う」と、自らも「オンリーワン」の存在である人の言葉だけに、重みがあります。やはり、人間、大事なものは努力!ですな。



10月の市役所ロビーコンサートで

こちらも根府川!!

日本における

最高のスパリゾートとして

世界が評価



ヒルトン小田原リゾート&スパが

「第12回ワールド・トラベル・アワード」受賞!



ヒルトン小田原リゾート&スパ ☎29-1000

「第12回ワールド・トラベル・アワード」の「2005年ジャパン・リーディング・スパリゾート」を受賞しました。この賞は、世界200か国の旅行・観光業関係者によって選考される、世界でもっとも権威のある賞として知られています。11月13日(日)には、英国ロンドンで表彰式が開かれました。

充実した施設に加え、ホテルの魅力を引き立てているのが、相模湾を見下ろす眺望。ヒルトン小田原リゾート&スパが注目されれば、訪れた人々が小田原の素晴らしき自然や歴史・文化などに触れても

ヒルトン小田原リゾート&スパは、温浴施設とスポーツ施設の市民優待料金の設定や、健康をテーマにした事業などを行っています。

市では、ヒルトン小田原リゾート&スパの財産貸付収入の一部を、市民の選択により優先順位をつけて重点配分する予算に活用します。

小田原駅東口へペデストリアンデッキ(高架歩道)が

全面完成

◎ 広域交流拠点整備課 ☎ 33-16655

アークロード整備から始まった小田原駅の再整備。東口のペデストリアンデッキが完成し、12月3日(土)からアークロード、バス乗り場、地下街がエレベーターやエスカレーターでつながります。

また、デッキや広場には、樹木が植栽され、快適で潤いのある駅前になります。

ペデストリアンデッキに時計塔

完成を記念して、去る11月9日に小田原市からカリヨン時計塔が寄贈されました。

この時計塔は時刻にあわせて、9音のベルが音楽を奏でます。演奏は午前8時から午後8時の1時間ごとクラシックから、「全国童謡フェスティバル」白秋INおだわら、「の最優秀作品」ねずみがかじる、「ふしぎふしぎ」などの童謡まで13曲が流れます。季節によっても曲が変わります。ベルの澄んだ音色を、ぜひお楽しみください。

なお、広場面の工事は来年3月まで続きますが、ますます便利になる小田原駅前に、ご期待ください。

「カリヨン」って？ フランス語。メロディを奏でるため複数のベルを組み合わせたもの。



海外旅行の玄関口が小田原に!!

成田エクスプレス

～小田原駅発 冬休み・年末年始号～

小田原から
成田空港まで
一直線

運転日

12月23日(祝)～1月9日(祝)

冬休みや年末年始にあわせて、再びやります。

小田原から成田空港まで一直線/重い荷物を持つての乗り換えがなくなり大変便利です。海外旅行へお出かけの際には、どうぞご利用ください。

運賃 2,940円
料金 2,610円
合計 5,550円

◎ 都市政策課 ☎ 33-1267
観光課 ☎ 33-1521



● 成田エクスプレス27号……小田原(13:05発) → 空港第2ビル(15:25着) → 成田空港(15:28着)
● 成田エクスプレス10号……成田空港(9:43発) → 空港第2ビル(9:46発) → 小田原(12:09着)